

富士見市議会議員

関野 Sekino

かねたろう 通信

関野兼太郎の所属

文教福祉常任委員会副委員長
富士見市青少年問題協議会委員
上水道事業審議会委員
富士見市民生委員推薦会委員
21・未来クラブ副代表
志木市・富士見市連絡協議会委員

2004.秋 NO.

15

猛暑の夏が去り、気がつけば秋の色がすっかり濃くなっております。例年になく多くの台風被害や新潟における大地震のニュースに接し、被災地の方々のご苦労に思いをはせると共に、安全で安心なまちづくりに一層の努力をしまいたいと思う日々です。

2004年9月定例議会報告

○主な議案○

一般会計を中心とした平成15年度歳入歳出決算認定議案や、個人情報保護条例の改正案

○審議結果○

- ・一般会計と国民健康保険特別会計については共産党を除く賛成多数で認定
- ・老人保健や介護保険の特別会計、鶴瀬駅の東西の区画整理特別会計、上下水道の事業会計などは全会一致で認定
- ・個人情報保護条例については修正案が出されましたが、原案通り可決

関野兼太郎は、審議のなかで、決算については厳しい財政の認識の元、無駄をなくす効率的財政運営推進の立場質問をしました。また、個人情報保護条例改正については急激に進行するIT化の中で、より一層の個人情報保護の意識や、規範意識を確立するコンプライアンス意識の重要性、セキュリティポリシーの確実な実行による漏洩対策を訴え、議員倫理条例策定を視野に入れた改正と評価し賛成討論をしました。

関野兼太郎の一般質問

パブリックコメントによる市民参加の活性化を

Q 条例に従ってパブリックコメントを募集できることになっている、細かく情報を開示してパブリックコメントによる市民参加の活性化を。

A 第1号として募集した「富士見市個人情報保護条例に罰則規定を設けることについて」は一ヶ月間の募集に応募意見はなかった。制度意義や仕組みについて市民に理解と関心を高めていただくとともに、意見を提出しやすい条件作りに努める。

Q 市民の意見や要望への応答責任の現状は？

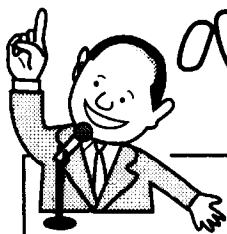
A 回答を求められているものは、それぞれの担当課から電子メールや文書等で答え、さらに内容によっては事務改善や後年度の事業計画等を検討する際の参考としている。

Q 内容については、他の地域で生かせる課題としても集約整理して公表すべきと考えるのがいかがか。

A 電子メールでの質問についてはHPで回答内容を公表している。広く一般にも公開することについては、個人情報の保護に配慮しながら、検討を行う必要がある。



裏面に続きます。



心ふれあう安心のまちづくり

関野兼太郎の一般質問

(抜粋)

水谷東地域のまちづくりについて

前沼公園拡充による防災公園実現の具体化を

Q リブレーヌ都市整備計画にある前沼公園拡充による防災公園構想の前倒しによる実施が、現実的施策として浮上してきたと認識している。現在の住宅地に向かって拡充することにより、水谷東小や水谷中の通学路としても利用でき、横断歩道の整備や手押し式信号の設置により、より安全な通学路が確保できるのでは？

A 前沼公園整備計画は、リブレーヌ整備事業において、水谷東地区との一体性や利便性を考えた構想案としている。市長よりよりよい方法があるかどうかを検討するよう指示を受け検討している。議員の提案を踏まえながら、水谷東全体の利用を考えたとき、どの程度の公園面積が必要なのか、どのような施設を入れていったら良いのか、先に出された要望事項等を参考にしながら、内部検討を進めている。

水谷東の防災・防犯

Q 密集住宅地の水谷東3丁目には防災空地が必要であると思うが、見解は？

A さまざまな安全性の確保に努めなければならないことは認識している。指摘の点については関係課と連携して検討していきたい。

Q 地域で自主的に取り組みつつある防犯対策を補完する為にも、以前提案した生活安全条例についてもう一度検討していただきたい。

A 具体的な防衛策を早急且つ確実に進めていくことが優先されるべきと考えるので、提案の条例については今後の課題とする。

Q 高齢化率が高く、地域的にも危険度が高い水谷東地域にとって災害時の通報体制には関心がある。改めて富士見市における、それらの体制について伺う。

A 災害情報の伝達は、市、防災機関からの情報伝達その他、要援護者の情報を把握してい

る民生委員さんとの連携を図り、町会長や自主防災組織等の住民リーダーが、それぞれの住民組織を活用して情報を伝達することで多系統の連絡体制の充実を図りたい。

Q 防災無線の聞こえにくさをカバーする手段として、確実性、同報性ある電子メールを取り組んでみたらいかがか。

A 災害情報の伝達は、基本的に防災無線、町会長等の住民リーダーへの電話連絡等により行うこととしているが、提言の電子メールについても関係各課と協議していきたい。

富士見市の農業

Q 食の安全や自然環境維持という視点から、富士見市の農業を、都市型農業としての位置づけを残しながら保護育成を！

A 農業振興地域整備計画の見直し作業の基礎調査としてのアンケートでは、大半の方が現状維持を希望している。この状況を踏まえ、環境保全の基本の一つとしての農業、安心、安全な生産を目指し、関係機関を交え、農家との話し合いを行い、個性のある魅力的な富士見市の農業を築いていきたい。

三位一体改革と教育

Q 三位一体改革として、中学校義務教育費の削減がいられているが、その影響をどう捕らえて、今後の施策を展開していくのか、早めの対応を！

A 国や県に対し過日埼玉県都市教育長協議会として義務教育費国庫負担金制度の根幹を堅持するよう要望したところである。現在、国において地方6団体の削減案を受けて検討がなされているところであり、今後の動向を見極めていく必要等があると考えている。

その他の主な質問事項

- 行財政改革の具体的な内容について
- 市有の施設の管理運営に指定管理者制度の導入について
- 電子入札制度導入の進捗状況と今後の運用について

関野かねたろうは **インターネット積極活用宣言**



ホームページもご覧下さい

<http://www.k-sekino.com>